

# 今年度の予算編成の方針は



吉原美智恵 議員

町長

## 人口減少対策を重要課題とする

【吉原】町の予算は、住民に対してその生活を左右するものであり、福祉向上に努めることを約束するものである。とはいえ、財源には限りがあり、住民の要望には限りがない。

町民全体の立場に立った公平性は重要と考えるが、編成の方針は。



子育て支援も人口減少対策の一環

への人件費2700万円、円の打ち切りなど、急な見直しは町民も不安になっている。議会への説明も不足している。理論は正しくても町、議会、住民が一体となって進むことが大切ではないか。

【町長】歩調を合わせることが、今後必要と考える。

【吉原】わが町は、海と山に恵まれた自然・歴史・文化を誇る町である。しかし、多くの有名な史跡・ダイセンと名がつく動・植物と言った町の宝を町民の皆さん全体でどれほど自分のものとして知り、外に発信できているだろうか。

文化財ガイドマップ、小・中学生の社会科の副読本、大山学講座など、取り組みはなされているが、町民や観光客がいつでも立ち寄れ、わが町の宝ものが一堂に展示される場所が必要ではないか。

【教育長】ぜひとも必要と考えている。施設を新たに建設すること

教育長

積極的に進める

# わが町の自然・歴史・文化を 町民のものに



名和長年公ゆかりの史跡（名和神社）

は難しいが、図書館や公民館での展示スペースを活用したい。

【吉原】新しいものではなく、空き家または支庁舎の空きスペース

を活用し、町全体の宝ものが一堂に、恒常的に展示されることが望ましいと思うが。

【教育長】前向きに進めていきたい。